

システム開発に生成AIを活用する方法～病院カルテシステムの開発事例研究【オンラインライブ】（4124259）

ChatGPTを対話型で簡単な質疑応答、文章生成程度に利用されたことのある人を対象として、システム開発への活用方法を学ぶものです。

開催日時	2024年8月5日(月) 13:00-17:00ライブ配信
カテゴリー	IS導入（構築）・IS保守 専門スキル
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術): デジタル技術
講師	細川泰秀 氏 (一般社団法人アドバンスト・ビジネス創造協会 副会長) 宮川樹生 氏 (株式会社WEEL 代表取締役)
参加費	J U A S 会員/ITC: 23,650円 一般: 30,250円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	情報システム部門のシステム企画担当者、管理者など 中級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	4

主な内容

■受講形態

ライブ配信 (Zoomミーティング) **【セミナーのオンライン受講について】**

■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

■開催日までの課題事項

事前学習

開催1週間前に当日使用する資料を事前配布します。

資料を読み質問を考えてきてください。知らない用語はネット検索などで事前調査をしてください。

本セミナーはChatGPTを対話型で簡単な質疑応答、文章生成程度に利用されたことのある人を対象として、システム開発への活用方法を学ぶものです。

ChatGPTを使用してシステム開発はどのようにすればいいのか、ChatGPTを利用してシステム開発をする場合の課題は何かについて理解できるようにすることを目的としています。

主な内容

- ・生成AIの基礎 (ChatGPT以外の生成AI、CopilotやStableDiffusionなど)
- ・ChatGPT 1 カルテシステムの基礎をChatGPTのみで対話型で作成する
- ・ChatGPT 2 StreamAIを用いてChatGPTで必要機能を含めて作成する
- ・ChatGPT 3 テストデータを用いて稼働状況を確認する
- ・ChatGPTを用いてのシステム開発をする場合の注意事項を理解する
- ・質疑応答